



ほりえ通信

第26号

2017年12月号

発行 江戸川区議会公明党
堀江そういち事務所

〒133-0057
江戸川区西小岩2-17-1-603
電話・FAX 3658-8597

<http://www.komei.or.jp/km/edogawa-horie-souichi/>



平成29年第3回定例会 全力で代表質問!

江戸川区議会第3回定例会が開催され、堀江創一議員は区議会公明党を代表して、区民生活に直結する諸課題について質問しました。以下、質疑の一部をお知らせします。

大規模な水害対策の取り組みについて

質問

- ①区民の水害についての意識啓発と自発的な取り組みの推進が重要。区長の考えは。
- ②国や都、関係機関との連携など、具体的な行動計画につなげていくための今後の見通しは。

答弁

- ①大規模水害への意識を高めるため、江東5区で協力し、さらなる意識啓発を進める。
- ②具体的な広域避難行動計画を作成し、区民への周知を行っていく。

質問

東京オリンピック・パラリンピックに向けた本区の文化プログラムについて 伝統芸能など文化芸術の基盤強化や応援プログラムのサポートについて。

答弁

大会開催に向けて機運が高まり、様々な分野で活動が行われている。区が誇りとする文化芸術をさらに発信・向上していくことが重要であり、それに向け一層努力していく。

質問

小・中学校における教員の働き方改革について 教員の働き方改革に対する考えは。

答弁

本区では、教員が子どもと向き合う時間を取れるよう学校LANによるICT化や部活動外部指導員等の取り組みを進めてきたが、国や都の動向を注視しながら、今まで以上に検討を進めて行かなければならないと考えている。

質問

自殺防止対策について

- ①自殺対策計画の策定に向けて。
- ②子どもや若者の自殺対策計画の策定の進め方は。

答弁

- ①平成19年度から様々な取り組みを展開し、多くの区民と共に努力を続け、自殺者数は減少してきた。国の法や大綱を踏まえて新たに行動計画を策定し、今後もさらに一層力強く推し進めていく。
- ②若者向けの自殺対策としては、全中学生にお守り型リーフレットを配付し、中学校にて「SOSの出し方教育」をモデル実施するほか、学校関係者にいのちの見守り隊養成講座を実施している。これからも、児童生徒から若者まで総合的に対策を検討していく。

質問

JR小岩駅周辺地区の街づくりについて

JR小岩駅の北口・南口地区の周辺まちづくりの進め方は。

答弁

地元の熱意により順調に進んでいる。各地区を同時並行で進めるが、全地区を統合した一体的な取り組みとして集約することが大事である。全地区が一堂に会する会議を区が立ち上げ、情報共有を図っている。各地区が一体感を持って再開発が進むようにバックアップをしていく。